

T S U U Z A K I M U T S U M I C O N C E R T

アンコールⅡ



通崎睦美コンサート

今、甦る! 木琴デイズ

vol.12

木琴 通崎睦美 マンドリン 柴田高明 ギター 永田参男 チェロ 佐藤響

「アンコールⅡ」

2019.11.13 水

●昼・夜2回公演

13:30開場 14:00開演 昼

18:30開場 19:00開演 夜

京都文化博物館 別館ホール

企画・主催：通崎睦美 お問合せ：otonowa 075-252-8255

今、甦る！木琴デイズ vol.12 アンコールII

たまたま出かけた演奏会で、目の覚めるようなマンドリン（柴田高明）とギター（永田参男）のデュオを聴き、この演奏を是非本シリーズに御来聴くださるみなさんに紹介したいと思いました。拙著『木琴デイズ 平岡養一「天衣無縫の音楽人生」』（講談社）を音楽で辿る「今、甦る！木琴デイズ」。vol.12は、マンドリン、ギター、チェロ奏者をゲストに開催した vol.6「郷愁のトレモロ」のアンコール。シリーズ2回目のアンコール、「アンコールII」としてお届けします。チェロは、vol.10のゲスト、佐藤響さんです。

ハイドン／野田雅巳編「交響曲第88番 第4楽章」など vol.6 で人気の高かった曲を再演する他、「木琴が尺八のように聴こえた」との感想をいただいた、木琴と箏による「春の海」(vol.8)も、今回は西邑由記子編曲、木琴とチェロのデュオ版で演奏します。さて、木琴はどんな楽器に聴こえるでしょう。vol.11 でピアノと弾いた「エストレリータ」は、ギターとのデュオで。その他、バロックからポップスまで様々なタイプの曲を集めた、一筋縄ではいかない「アンコール」です。

国の重要文化財、1906(明治39)年竣工の旧日本銀行京都支店の素敵な空間に響く、1907(明治40)年生まれの木琴の巨匠・平岡養一の愛した木琴。懐かしくも新鮮な響きの体験に、どうぞお出かけください。

使用楽器 木琴：アーティスト・スペシャル・ザイロフォンNo.266 (1935年、1962年改造 ディーガン社・アメリカ製)

- 〈木琴〉
ガヴォット～無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第3番より...バッハ
- 〈チェロ〉
プレリュード～無伴奏チェロ組曲第3番より...バッハ
- 〈マンドリン+ギター〉
マンドリンとギターのためのソナタより.....藤井敬吾
- 〈木琴+チェロ〉
春の海.....宮城道雄 / 西邑由記子編
チャールダシュ.....モンティ / 西邑由記子編
- 〈木琴+マンドリン〉
宵待草.....多忠亮 / 西邑由記子編
- 〈木琴+ギター〉
エストレリータ.....ポンセ / 永田参男編
禁じられた遊び.....ルビラ / 藤井敬吾編
異邦人.....久保田早紀 / 永田参男編
- 〈木琴+マンドリン+ギター〉
快適な生活のためのバラード.....ヴァイル / 野田雅巳編
林光作品より.....野田雅巳編
- 〈木琴+マンドリン+ギター+チェロ〉
マンドリン.....フォーレ / カヴァサントリオ編
交響曲第88番 第4楽章.....ハイドン / 野田雅巳編
ルーマニア狂詩曲.....エネスク / 平岡養一版・カヴァサントリオ編 他

今、甦る！木琴デイズ

「アンコールII」vol.12

木琴 通崎睦美 マンドリン 柴田高明 ギター 永田参男 チェロ 佐藤響

企画・主催：通崎睦美 photo_TADAAKI NAKAGAWA

2019 11月13日(水) ●昼・夜2回公演 ○90分公演/休憩はありません

● 昼 13:30 開場 14:00 開演
● 夜 18:30 開場 19:00 開演

入場料

一般	前売	3500円
一般	当日	4000円
学生	前売	1500円
学生	当日	2000円

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:153-723]
 ローソンチケット 0570-08-4005 [Lコード:56155]
 大丸京都店7F商品券売場 ※店頭販売のみ
 otonowa 075-252-8255 ※電話予約のみ
 郵便振替口座：00960-8-322727 加入者名：オトノワ

※学生券前売は限定30枚 ※全自由席 / 消費税込み ※未就学児童入場不可
 お問合せ otonowa 075-252-8255 [10:00-18:30/日曜・祝日休み 土曜不定休] <http://www.otonowa.co.jp>

通崎睦美 木琴

1967年京都市生まれ。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。常に作曲や編曲の委嘱を活発に行い、独自のレパートリーを開拓。ピアノ、ヴァイオリン、アコーディオン、箏、リコーダーを始めとする様々な楽器やダンスとのデュオ、マリンバ・トリオ、室内楽やオーケストラとの共演など、多様な形態で演奏活動を行っている。2005年2月、東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会（指揮 / 井上道義）で、木琴の巨匠平岡養一氏が初演した紙恭輔「木琴協奏曲」（1944）を平岡氏の木琴で演奏したことをきっかけに、その木琴と約600点にのぼる楽譜やマレットを譲り受けた。以後、演奏・執筆活動を通して木琴の復権に力を注いでいる。2018年4月には、ニューヨーク州立大学オスウィゴ校の招きで渡米。当大学をはじめニューヨーク州郊外の各地でコンサートやマスタークラスを行った。また、2000年頃よりアンティーク着物の着こなしが話題となり、コレクションやライフスタイルが様々なメディアで紹介されている。CDに「1935」「スパイと踊子」他、著書に『天使突抜一丁目』（淡交社）、『木琴デイズ 平岡養一「天衣無縫の音楽人生」』（第二十四回吉田秀和賞、第三十六回サントリー学芸賞（社会・風俗部門）受賞、講談社）他。

柴田高明 マンドリン

1976年宇治市生まれ。ドイツ・カッセル音楽院器楽教育課程マンドリン科にて学ぶ。日本やドイツのマンドリン独奏コンクールに数多く入賞。2006年の帰国以降毎年リサイタルを国内各地で開催し、国内外でCDを発売。レパートリーは幅広く、現代音楽の分野でもロゼッタ・コンテンポラリーアンサンブルのメンバーとしての活動の他、多くの新作初演を行なっている。ソリスト・講演者として、ドイツ、スペイン、神戸の国際音楽祭や国際シンポジウムに招待参加。マンドリン専門誌「奏でる！マンドリン」では、2008年の創刊当初よりマンドリンの歴史や奏法などに関する記事を連載するなど、演奏・研究両面で広く活躍している。マンドリンオーケストラの分野でも、マンドリンオーケストラ・ギルドを主宰する他、京都、札幌、静岡などで幅広い活動を行っている。大阪音楽大学ギター・マンドリン専攻非常勤講師。日本マンドリン独奏コンクール、並びに全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール各審査員。木下正紀、G.ワイホーフェン、S.トレッケルの各氏に師事。

永田参男 ギター

1982年生、吹田市出身。大阪音楽大学短期大学部音楽専攻科、イギリス・ロンドンのギルドホール音楽院にてギターを学ぶ。クラシック・ギターを藤井敬吾、R.プライトモアの両氏に、フラメンコ・ギターを伊集院貞敏氏に師事。現在は、演奏、指導の両面で活動している。ロゼッタ・コンテンポラリーアンサンブル、マンドリンオーケストラ・ギルドのメンバー。吹田市と高槻市にて永田ギター教室を主宰する。

佐藤響 チェロ

1987年京都市生まれ。11歳よりチェロを始める。京都市立音楽高校を経て京都市立芸術大学音楽学部を首席で卒業。卒業にあたり音楽学部賞、並びに京都音楽協会賞受賞。これまでに、雨田一孝、柳田耕治、野村朋亨、上村昇の各氏に師事。2017年4月から2018年9月まで京都フィルハーモニー室内合奏団に在籍、2018年6月定期公演ではチャイコフスキー「ロココ風の主題による変奏曲」のソリストを務めた。2019年1月より半年間パリに留学。



- 【交通案内】
- 地下鉄「烏丸御池駅」下車、5番出口から三条通を東へ徒歩3分
 - 阪急「烏丸駅」下車、16番出口から高倉通を北へ徒歩7分
 - 京阪「三条駅」下車、6番出口から三条通を西へ徒歩15分
 - JR、近鉄「京都駅」から地下鉄へ
 - 市バス「堺町御池」下車、徒歩2分

京都文化博物館
別館ホール(京都市中京区三条高倉)